

意見等の概要と町の考え方

お寄せいただいたご意見等の概要と、それに対する町の考え方は、次のとおりです。

No	意見等	町の考え方
1	<p>今後、人口減少や高齢化に伴う使用料収入の減少が予想されている中で、区域拡大による下水道整備及び整備後の維持管理費の増加によって、下水道受益者（住民）の負担が一層増加することが心配であるため、下水道区域を拡大しないで、設置費用が安価で工事期間も短い合併処理浄化槽による処理を推進してください。</p>	<p>今回の構想で定めた下水道計画区域は、将来人口を予測したうえで、整備・運営管理するために必要な費用（建設費・維持管理費）を集合処理（下水道）と個別処理（合併処理浄化槽）で経済的に比較し、集合処理の方が有利と判断された区域を設定しています。また、公共用水域（伊勢湾）の水質保全の観点から、下水道による汚水処理は必要な事業と考えております。</p>
	<p>また、合併処理浄化槽による整備の際には、国や地方自治体から下水道と同等の支援がなされる、公共浄化槽（市町村設置型の浄化槽）整備事業の実施をご検討ください。</p>	<p>今後も継続的に持続可能な汚水処理の運営を行うために、社会情勢の動向に注視しながら、適宜、適正な整備・運営管理手法を検討していきます。</p>